

平成 28 年度アライグマ調査について

アライグマの生息状況等を把握し被害を予防するため、下記のとおりアライグマ調査を実施しました。

記

1 捕獲調査

平成 27 年度の調査（アライグマに関する調査）においてアライグマが捕獲された地区及び生息の可能性が高い地区に箱わな及びセンサーカメラを設置し、調査を実施した。

- 1) 実施時期：平成 28 年 6 月 28 日～平成 28 年 7 月 11 日
- 2) 調査方法：箱わな及びセンサーカメラを用いた方法による。
箱わなについては、毎日点検を行い、誘因の餌はコーン菓子やドーナツなどを用いた。
- 3) 調査結果：調査では城南区南片江、早良区脇山、曲淵、石釜、西区今宿、金武にて合計 19 頭が捕獲された。南区柏原については、捕獲はされていないが、センサーカメラにより生息が確認された。

調査期間	調査地区	捕獲数 (頭)	雌・雄・幼獣	センサー カメラ
6/28～7/11	東区香椎	0		×
	南区柏原	0		○
	城南区南片江	6	雄1, 雌1, 幼獣4	○
	早良区西油山	0		×
	早良区脇山	3	雄2, 雌1	○
	早良区板屋	0		×
	早良区椎原	0		×
	早良区曲淵	1	雌1	×
	早良区入部	0		×
	早良区石釜	1	雌1	×
	西区今宿	5	雄1, 雌1, 幼獣3	○
	西区徳永	0		×
	西区元岡	0		×
	西区金武	3	雄2, 雌1	×
合計	19			



※幼獣については、雄雌不明

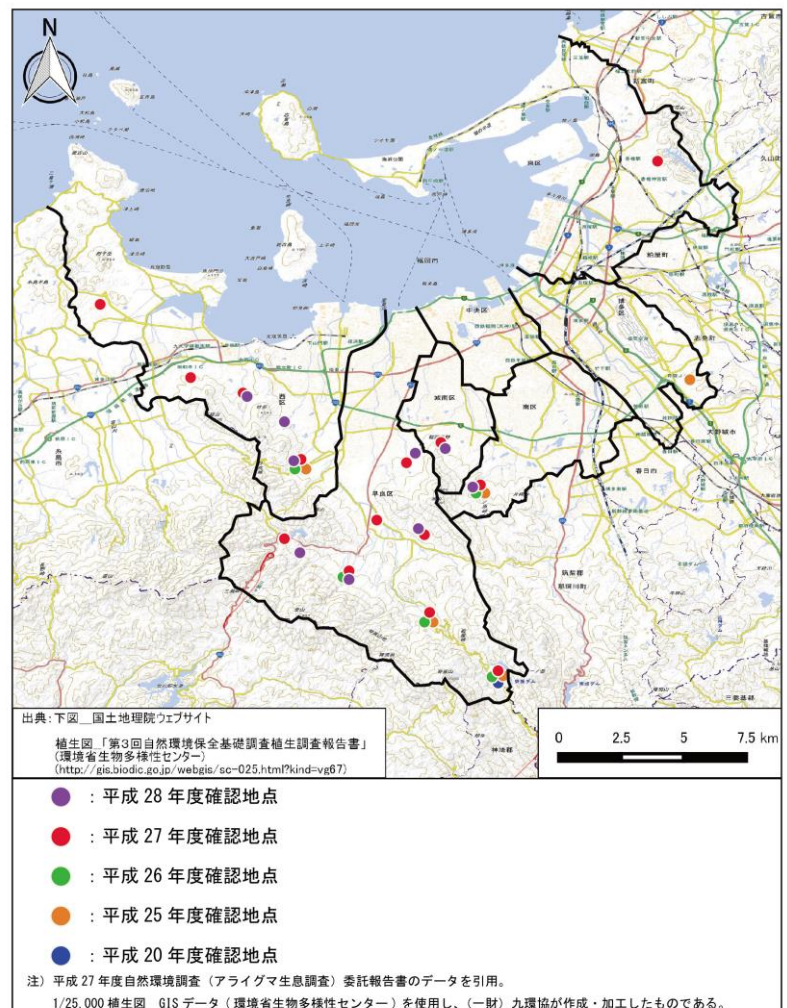
2 生息調査

これまで捕獲された地区周辺及び生息の可能性のある地区にて実施した。(市内5地区)

地区	東区 下原	東区 蒲田	早良区 梅林	西区 羽根戸	西区 宮浦
----	----------	----------	-----------	-----------	----------

- 1) 実施時期：平成29年2月14日～平成29年3月14日
(センサーカメラ設置期間：4週間程度)
- 2) 調査方法：センサーカメラ設置及び現地踏査による目視調査(フィールドサイン観察含む)
- 3) 調査結果：5地区中2地区においてアライグマが確認された。

地区	踏査		カメラ		生息確認
	調査日	設置日	回収日		
東区 下原	2/13	2/14	3/14		×
東区 蒲田	2/13	2/14	3/14		×
早良区 梅林	2/13	2/14	3/14		○
西区 羽根戸	2/13	2/14	3/14		○
西区 宮浦	2/13	2/14	3/14		×



3 対応及び今後の予定

- ① アライグマの確認情報については広く周知に努めるとともに、確認された地域においては、被害が発生しないよう防除について啓発を行う。
- ② 被害を軽減するための捕獲に関しては、関係局・区と連携して対応する。